

三菱倉庫グループ

博菱港運株式会社 様 門菱港運株式会社 様

荷役機械点検アプリで年間1万枚の紙を削減！成功事例を横展開し港湾現場のDXを推進

点検アプリをきっかけに、ヒヤリハットアプリも現場主導で作成。報告件数が3倍に増え、安全意識向上に貢献

港湾運送業を営む博菱港運では、フォークリフトなどの荷役機械66台の始業前点検を紙の帳票で管理しており、帳票の作成・保管・集計に多大な手間がかかっていた。そこでPlatioで「荷役機械点検アプリ」を作成し、点検業務のデジタル化を実現。年間約1万枚の紙を削減するとともに、集計工数を大幅に削減した。この成果は三菱倉庫グループ内で共有され、門菱港運をはじめ複数社へスムーズに横展開されており、港湾現場のDXと安全管理水準の向上につながっている。

課題・目的

- 紙帳票では紛失・汚損のリスクがあり、月次集計に数日かかる
- 点検の履歴確認には膨大な紙資料をさかのぼる必要があり、管理効率が悪い
- ヒヤリハット報告数が少なく、社内の安全衛生意識の向上につながりにくい
- 社内会議でヒヤリハット情報を取りまとめた紙を印刷しており、情報共有の効率が悪い

選定ポイント

- ITに詳しくない現場の作業員でも数日でアプリを作成できる直感的な操作性
- マルチOS対応により既存のモバイル端末を活用でき、導入コストを抑えられる
- 写真や動画を添付できるため、現場の異常や状況を視覚的に正確かつ迅速に共有できる
- 作成したアプリをテンプレート化して社内共有できるため、横展開が容易

効果

- 紙帳票が不要になり、月次集計作業が数日から1時間に短縮。年間約1万枚の紙と保管・管理工数を削減
- スマホから手軽に報告できるためヒヤリハット報告件数が約3倍に増加、リアルタイムでの情報共有も実現
- 危険予知活動、災害安否確認、安全行動共有などのアプリも現場主導で作成し、安全衛生活動が活性化
- データは社内会議で最新情報を共有、安全管理水準の標準化と底上げに寄与



「荷役機械点検アプリ」
利用者や機械情報は自動入力、
記入ミスや漏れを防止



「ヒヤリハット報告アプリ」
ヒヤリとした現場を写真付きで報告し、
注意喚起を強化



「災害安否確認アプリ」
位置情報が自動反映される安否報告で、
初動対応を迅速化



門菱港運でも荷役機械点検アプリを活用
年間約8千枚の紙と約162時間の工数を削減

ユーザーのひと言



ITの素人で荷役機械を運転している自分でもアプリを簡単に作成できました。紙からデータ化して集計するような現場の業務は積極的にアプリ化しており、様々なアプリが作成・運用されています。中でもヒヤリハット報告アプリは、写真や動画を手軽に添付することで報告内容をきちんと見てくれる人が増えました。また、日頃報告が少ない人からも一定数の報告があがっているなど確実に効果を感じています。

博菱港運株式会社 安全衛生管理室 室長 岩崎 真介 氏
安全衛生管理室 班長 今林 信之 氏



グループ内の情報共有会議で博菱港運のPlatio活用を知り、「これは現場が楽になるぞ!」と直感しました。荷役機械点検アプリは、異常がなければ3タップで完了できるよう工夫しており、現場の負担も最小限で、作業員からも使い勝手が良いと評判です。

門菱港運株式会社 港湾作業部 取締役 港湾作業部長 佐原 潤 氏
港湾作業部 メンテナンス課長 西川 友文 氏

User Profile

三菱倉庫グループ



博菱港運株式会社

所在地：福岡県福岡市東区箱崎ふ頭1丁目5-13

会社概要：昭和34年4月に博菱作業株式会社として発足。港湾運送業（沿岸限定）、倉庫荷役業、コンテナ修理業、海運代理店業等、これらに付随する事業を行っている。

URL：https://www.hakuryo-koun.com/